

2. 教員の自己評価を通してみる学校関係者評価委員からの評価

【評価内容】 A:とてもそう思う B:どちらかと言えばそう思う C:どちらかと言えばそう思わない D:全くそう思わない

評価者数が一番多い評価を学校関係者の評価とした

評価項目	達成状況		評価者からの意見・ご助言等あればお書きください。
	2023年度	前年度	
1. 本校の中核目標の達成状況について	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・B評価からA評価に意識を持っていこうと一致感をかきたててもらえれば、より課題が見つかり充実・活気が満ちるのではないのでしょうか ・学校運営の中核として重点目標とする生徒像、4つの強化事項や3つの重点目標に向けて着々と進めていると評価できる。今後一層の向上発展させることができるように期待する。 ・主体性の教員評価が低いところを見て、まだ教師主体の授業が多いのならば授業研究が必要だと思います。
	(B)	(B)	
	C	C	
	D	D	
2. 教員の各種委員会(校務分掌)の目標や具体的内容の達成状況について	(A)	(A)	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方も年度、年代に伴い変化に対応が必要となってくる事なので先生間、生徒間のコミュニケーション力を高めていこうお願いいたします。 ・生徒皆さんが各種大会への参加など学外での積極的活動が目立ち、学園の名誉を著しく高めたことは喜ばしい出来事です。また、これまでコロナ禍で渡航制限された中、県費短期に留学研修は貴重な機会となり、他同級生皆さんにも良い刺激又違った違いのない。 ・合唱コンクールは、見た目だけだと、ほとんど声の聞こえないクラスもあったので、生徒に委ねながら準備も行っているなど、意図を伝える工夫があれば良いと感じました。
	B	B	
	C	C	
	D	D	
3. 教員の部(校務分掌)の目標や具体的内容の達成状況について	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・先生、生徒間での行事は思い出、社会に出るまでの種になる部分だと思いますのでより良い水まきをお願いします。 ・教員のストレスチェックや自己マネジメントシートの活用は職場環境のどこにストレスを感じているのかを把握できることにより、今後の学習指導や校務の改善を客観的に把握できる素晴らしい取組である。
	(B)	(B)	
	C	C	
	D	D	
4. 各教科の目標や具体的内容の達成状況について	(A)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・達成状況を見ても教科により、それぞれ挑戦的に試している事が伺えます。引き続き、宜しくお願いします。 ・学科ごとに、目標達成のために先生方が尽力していることが良く分かる。 ・宿題の徹底を課題としている教科がありますが、中核目標とも照らし合わせ、宿題の必要性やないようについてはかなり研究が必要かと思われます。
	B	(B)	
	C	C	
	D	D	
5. 各学年の具体的内容の達成状況について	(A)	(A)	<ul style="list-style-type: none"> ・学年ごとに成長に対する対応が違う中、見守っていただきありがとうございます。先生方の指導により生徒一人一人の人生に影響は必ずあります。ご指導、宜しくお願いいたします ・各学年授業前の「1分間黙祷」の導入は生徒たちが自分を客観視できることや自己コントロールする力が身に付く大切な実践例と評価する。高校3年生の夏期講座の合間を利用した面接指導、練習やフィールドバックなどの進路指導は今後生徒の人生を大きく左右する非常に重要な期間である。「夏を制する者が、受験を制する!」このことの大切さを表現した言葉です。
	B	B	
	C	C	
	D	D	